

虹

ねやがわし
社会福祉協議会だよりNo.148
令和元年8月1日発行子どもからおとなによりまで
笑顔あふれる地域へ

主な記事

- 社会福祉協議会 平成30年度事業報告・決算 2
- 特集「未来福祉ねやがわプラン助成金」を創設 3
- 登録ボランティアを募集 3
- 校区福祉委員会活動紹介～南小学校区～ 4
- チョット寄ってん家! 令和元年度の取り組み 5
- 日曜大工はお任せください/就労準備支援事業のご案内 .. 6
- 社協からのお知らせ 7
- 地域のヒト! 乾 光江(いぬい みつえ)さん 8
(啓明校区福祉委員会 委員長)

啓明校区福祉委員会
「子育てサロンと福祉委員懇談会」

啓明子育てサロンは、啓明幼稚園を会場として年5回実施しています。7月には「プールで水遊び」、秋には市立第九中学校の畑を借りて「芋ほり」など、季節に応じた多彩なイベントに取り組んでいます。

その他にも、高齢者を対象としたサロン、合同食事会や配食、また昨年度は「福祉委員懇談会」を実施し、より良い地域福祉活動を進めていくための検討を行いました。



◆ねやがわし社会福祉協議会だより
虹 No.148 令和元年8月1日発行

◆発行所/社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会
◆編集者/社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会
広報編集委員会

◆〒572-8566 寝屋川市池田西町24-5市立池の里市民交流センター内
◆電話/072-838-0400 ◆FAX/072-838-0166
◆URL/http://www.neyagawa-shakyo.or.jp

Interview

啓明校区福祉委員会

いぬい 乾
みつえ 光江さん活動にやりがいを感じて、
ここまで続けてきました!

子どもが小さいときにPTAの活動をしていました。そのご縁もあってか、民生委員に推薦していただき、それがきっかけとなって校区福祉委員になりました。最初はプライドをもって活動する諸先輩方をみて、すごく緊張したのを覚えています。でも、ここまで続けてこられたのは、やっぱり活動にやりがいを感じたからです。今も高齢者や子どもたちの支援をしています。活動を通じて笑顔に触れることがなによりうれしいですね。あとはやはり、周りの福祉委員さんに支えられてきたことが大きいと思います。

今後の抱負

地域福祉活動はしんどいこともあるけれど、楽しんでやることも大事。福祉委員みんなで、チームワーク良く、思いやりと気づきをもって寄りそう地域を作っていきたい!

インタビュー

地域のヒト!

Vol.14

#啓明校区福祉委員会
#委員長
#こうみえて猪突猛進

懇談会で聴いた福祉委員の思いを
次につなげていきたい

最近、さまざまな福祉課題があるといわれています。では、実際に「啓明校区の地域の課題ってなんだろう」ということで、昨年度に福祉委員のみなさんと5回の懇談会を開きました。さまざまな意見が出ていましたが、まとめてみると「見守り活動を充実する」「世代間交流を盛んにする」「福祉の担い手を育成する」という3点があがってきました。今年度はこれらの課題をどのように解決していくか、福祉委員のみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

編集後記

れんこん畑

最近、高齢者の運転による交通事故が多く発生して尊い生命が奪われ、残された家族、関係者の悲惨な状況がテレビ等で報道されています。さて、高齢者の運転事故の多発に伴い、運転免許証の返納者が増えて「買い物や医者に行く手段がない」との声がよく聞かれるようになりました。市内東部地区は、丘陵地を開発した地域が多く、道路が狭く高低差もあり、付近にはスーパーやコンビニ等も少ない現状があります。車での生活が欠かせない現実を顧みると、これからの買い物難民といわれる高齢者をどのように支援するかが大きな課題です。

買い物や外出の手段として、公的機関が小型ワンボックス車を活用した送迎の導入や、外出援助サービス事業の充実強化が求められます。各地域の現状を熟知している関係者へ福祉行政担当者、社会福祉協議会が一同に会って協議し、地震や豪雨等の防災対策を含んだ「問題事象を知る」「問題の弱点を知る」「問題解決策を実施すること」等を中心に、徹底した議論をする時期にきているのではないかと。

(M・M)

フェイスブック



ツイッター



Instagram



ホームページ



寝屋川市社協

検索

特集

～地域の福祉活動を応援!～

令和元年度

「未来福祉ねやがわプラン助成金」を創設

この助成金は、未来福祉ねやがわプラン(第2次寝屋川市地域福祉活動計画)の目指す趣旨に賛同するグループ・団体に対し交付します。地域の福祉課題の解決に向けた新たな活動の立ち上げや、市内のグループ・団体などが連携することを通じ、互いの強みを活かしながら、「未来の福祉のまちづくり」、「つながりづくり」を行うことを目的としています。 ※詳しい情報は、本会ホームページをご参照ください。

助成金額 10万円以内

募集期間 令和元年8月 5日(月)から
9月13日(金)まで

学生×カフェ

地域のカフェを利用して、ボランティア活動を行う学生が集い、交流するスペースを設ける。



福祉×家庭菜園



高齢者や障害者、寂しさを抱えている人などと野菜などを育て、居場所を作る。

災害

災害時の備えについて地域住民や災害時要配慮者の人たちと懇談会を開催する。



申し込みから
活動終了までの流れ

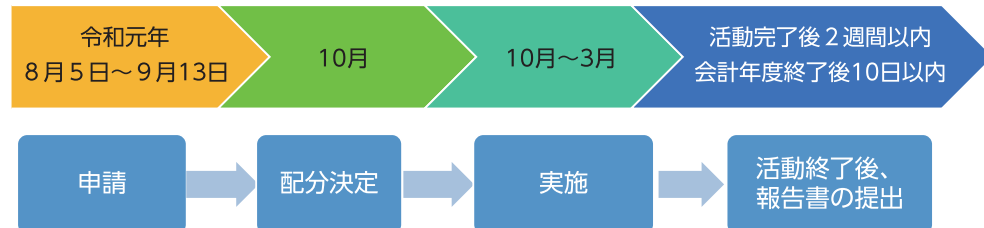


図 総務課・地域福祉課 ☎838-0400

「あなたを待っている人がいる」

登録ボランティアを募集します

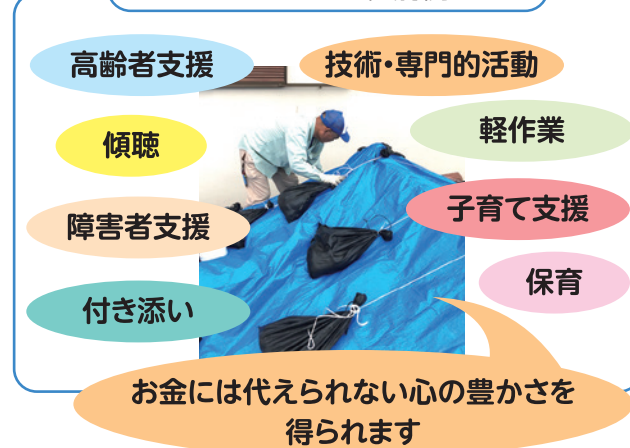
ボランティアには、さまざまな活動があります。興味のあること、得意なことを活かしたボランティア活動をしませんか？ボランティアセンターに登録すると、ボランティアを求めている人・団体からの要請を受け、ボランティア活動の依頼・調整を行います。

技術系ボランティア也大歓迎

また、昨年発生した大阪北部地震と台風21号による被害に対し、本会は技術系が得意なボランティアとともにブルーシート張りなどの支援を行いました。いつ発生するかわからない災害に備え、災害発生後の復興・復旧に関わっていただく技術系ボランティアも募集しています。

図 地域福祉課 ☎838-0400

ボランティア種別例



平成30年度 事業報告・決算

1 しゃべり場の実施

「未来福祉ねやがわプラン(第2次地域福祉活動計画)」に基づき、大学生などの若者を対象に「福祉・ボランティアの層と輪を広げる」ことを目的とした「しゃべり場」を実施しました。

2 災害時の見守り活動の検討

校区福祉委員協議会で、見守り活動の現状や課題を出し合うなかで、災害時に備えた関係づくりや、災害時における安否確認の報告・対応について検討を行いました。

おもな成果

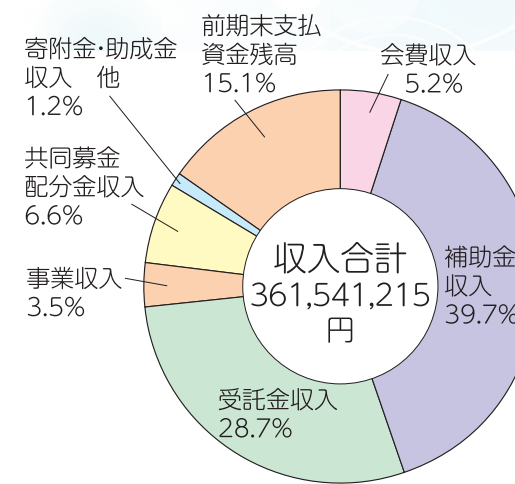
3 マイ防災プランづくり

民生委員・児童委員や校区福祉委員、障害者など災害時要配慮者が、もしもの災害に備えた地域づくり講座に参加し、「マイ防災プラン」づくりを通じて災害時における問題や地域の課題について話し合い、情報共有を行いました。

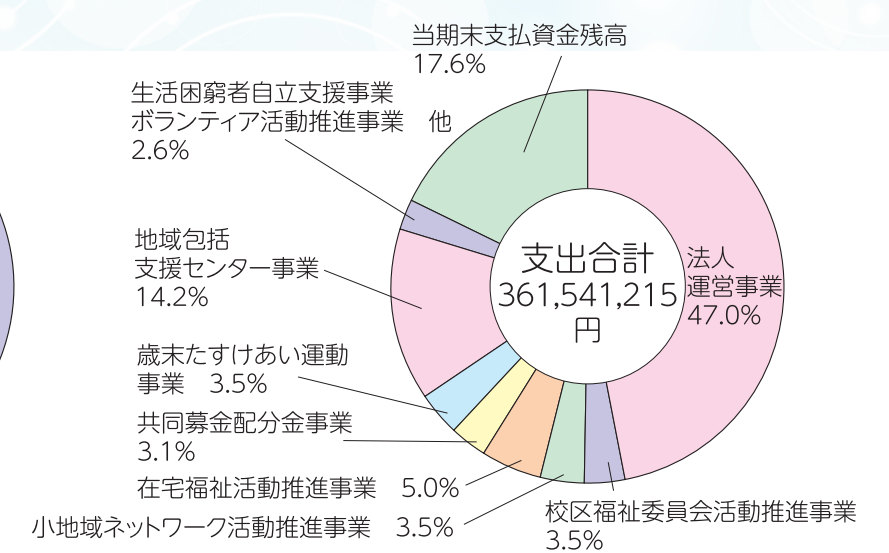
4 公式SNSページの開設

社会福祉協議会をもっと広く、若い世代にも知ってもらうことを目的に、ソーシャルネットワークサービス(SNS)の公式ページを立ち上げ、運営を開始しました。

平成30年度社会福祉事業決算 ＜収入＞



平成30年度社会福祉事業決算 ＜支出＞



平成30年度事業報告・決算の詳細はホームページをご参照ください

図 総務課・地域福祉課 ☎838-0400

役員改選のお知らせ

本会役員の任期満了に伴い改選が行われ、会長・副会長をはじめとする役員が右表の通り決まりました。校区福祉委員会をはじめ、住民代表、福祉専門機関・団体、当事者団体、関係機関および知識経験者から構成される組織構成会員157団体の中から選出されています。

(任期:令和元年6月15日から令和3年6月定時評議員会まで)

役職名	氏名	選出母体	役職名	氏名	選出母体	氏名	選出母体
会長	下川 隆夫	知識経験者	理事	荻野 茂基	校区福祉委員会	吉田 勇	校区福祉委員会
				幸寺 力		川崎 容子	
副会長	郡 美博	市政協力委員自治推進協議会		今井 義輝	市政協力委員自治推進協議会	西尾 晴雄	市政協力委員自治推進協議会
				佐部田 貢一	寝屋川市人・ふれあい部	三宅 章介	寝屋川市人・ふれあい部
				近藤 幸男	民生委員児童委員協議会	細谷 喜久次	民生委員児童委員協議会
				大村 修二		大西 正禮	社会福祉施設
監事	栗原 柳次	校区福祉委員会		北野 ささ子		竹本 憲司	
				山本 正則		安藤 紘一	老人クラブ連合会
	村山 欣也	知識経験者		中村 一二三		椿野 昌祐	赤十字奉仕団

いのちを守る

緊急時安否確認(かぎ預かり)事業



本会では、市内でひとり暮らしをされている65歳以上の方を対象に、かぎ預かり事業を実施しています。新聞がポストにたまっている、部屋の灯りが夜になってもつかないなど、様子がおかしいと思われるときに、事前にお預かりした家のかぎを使って家屋内に入り安否を確認する仕組みです。

校区福祉委員会が主体となり、協力施設や警察などの協力のもと取り組んでいます。

ある校区の事例では、利用者宅に配達したお弁当が数日分たまっていることを不審に感じた配食サービス員が福祉委員に相談。福祉委員が施設にかぎを取りに行き、警察の立会いのもと開錠す

ると、室内で倒れている利用者を発見し、すぐに緊急搬送され、適切な治療につながりました。福祉委員が普段から見守り活動を行い、利用者との関係性があつたため、迅速な対応ができました。かぎを預けることが緊急時の対応に役立ち、安心感につながります。

☎ 地域福祉課 ☎838-0400

・利用者数 775人
安否確認の結果、生存が
確認された件数 117件
(令和元年6月30日現在)

チョット寄ってん家! ~令和元年度の取り組み~

8月	6日(火)	7日(水)	8日(木)	9日(金)
9月	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)
10月	1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)
11月	5日(火)	6日(水)	7日(木)	8日(金)

場所: 桜撫庵 長屋門スペース (桜木町 1-7)
時間: 12時から17時 (相談は14時から)
内容: 保育園児の作品展示
介護保険や子育てに関する相談・健康啓発
障害者作業所の手作り品販売
主催: 寝屋川市社会福祉協議会地域貢献委員会

この取り組みは、寝屋川市内46の社会福祉法人が組織する地域貢献委員会が連携して取り組んでいます。桜撫庵 長屋門スペースを借用し、保育園児の作品展示、各種相談、障害者作業所の手作り品の販売を行っています。

☎ 総務課 ☎838-0400



〈広告〉

「終の住処」として、安心できるホーム

元気な方から要介護「5」の方までご入居いただけます。

自信のある医療・看護・
介護のサービスを
提供いたします。

良心的な利用料
●60歳以上の方
●要支援・要介護・認知症の方
●施設入所待ちの方

スタッフ
募集!

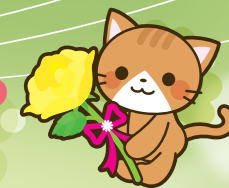
老人ホーム
寝屋川市立第3中学校南側
☎072-826-6777
お電話いただければ
お迎えにあがります。

こんなこと、はじめましてん!



校区福祉委員会活動紹介

~南小学校校区~



“お互いさま”が合言葉!「緊急連絡カード」

今年度から南校区全域で「緊急連絡カード」の普及を始めました。誰もが安心して過ごせる場づくりを目指し、困りごとの発見と支援へつなぐことを目的に、校区福祉委員会が中心となって取り組んでいます。カードは2種類あり(写真下参照)、「①緊急連絡カード」は対象者に配布し電話機近くの見やすい場所に設置してもらいます。「②連絡員台帳」は「①緊急連絡カード」を渡した対象者の情報を記載し連絡員(見守り委員)が保管します。ひとり暮らし高齢者に限らず、高齢者夫婦や障害者世帯など65歳未満の方であっても、気になる世帯まで見守りの範囲を広げているところが特徴です。

校区福祉委員長の下田幾子さん(写真右)と、副委員長の竹林久恵さん(写真中央)、ボランティア部長の山下松恵さん(写真左)からお話をうかがいました。

一下田さん「このカードで“自分はひとりではないんだ”と、地域とつながっていることを感じてもらえたら嬉しいですね」

一竹林さん「カードをもっていだけで安心してもらえる人もいないかと思っています」

一山下さん「見守りの対象者が広がり、救急隊とも連携しやすくなることを期待しています」

一下田さん「一方、地区によっては連絡員が定期的に変わることもあるので、個人情報の取り扱いや連携の仕方について、今後話し合う必要があると思います。とは言え、笑顔で“ありがとう”と言われると今までの疲れがふっとびますね!」



民生委員・児童委員の森キヨ子さん(写真右)が緊急連絡カードをお届けする様子取材しました。

対象者宅へ訪問し、カードの説明を行う森さんと、「安心やなあ。良いことですね」と笑顔で受け取る対象者。

一森さん「高齢者の方が喜んでくれるので、とても良い取り組みだと感じています」



※実際に使用している
「①緊急連絡カード」と「②連絡員台帳」

☎ 地域福祉課 ☎838-0400

社協からのお知らせ

第1回家族介護者交流事業 マジック&食事交流会

在宅で介護をしている家族の心身のリフレッシュを目的に、家族介護者交流事業を行います。お気軽にご参加ください。

- 日時 9月19日(木)11時～14時
 - 開催場所 ニューコマンダーホテル
(寝屋川市木田町17-4)
 - 対象 市内在住の寝たきりや認知症の65歳以上の高齢者及び介護保険制度の要介護認定を受けている40歳以上の人を介護されている方(介護家族の複数参加可)20人(先着順)
 - 参加費 300円 ●申込 8月5日(月)から本会へ直接または電話(土・日・祝日は除く)
- ☎ 地域福祉課 ☎838-0400

平成30年度 共同募金配分額決定

昨年10月に実施された共同募金から、今年度は10,358,399円の配分が決定しました。

この配分は本会が進める地域福祉活動費として配分されたもので、ボランティアセンターの広報啓発のための費用や、ふれあいサロンなど小地域での福祉活動をすすめていく活動費、また、広報事業や移送サービス事業、車イス貸出事業などに幅広く活用しています。

☎ 総務課 ☎838-0400

元気アップ 介護予防ポイント事業 介護予防サポーター募集

65歳以上の市民の方が、いつまでも元気で生活できるよう、市内の福祉施設などでサポート活動をする人を介護予防サポーターとして登録しています。活動するとポイントがもらえ、交付金(1年で1万円が限度)に換えることができます。活動内容は、話し相手や趣味を活かした活動などで資格や経験は不要です。サポーターになるには、1回の登録研修の受講が必要です。

- 対象 市内在住で65歳以上の方
 - 申込 開催日の7日前まで
- ☎ 地域福祉課 ☎838-0400

介護予防サポーター登録研修日程表	
日程	9月 9日(月) 11月11日(月) 1月20日(月)
時間	10時～12時
場所	市立保健福祉センター5階研修室5

400m2献血にご協力下さい

献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いをしています。

都合により、日時・場所が変更される場合があります。

日程	受付時間	実施予定場所
9月11日(水)	10時～16時30分 (休:12時30分～13時30分)	成田山不動尊駐車場
9月30日(月)	10時～16時30分	アルプラザ香里園
10月 1日(火)	10時～16時30分(休:12時～13時)	京阪寝屋川市駅東口前
10月18日(金)	10時～16時30分(休:13時～14時)	市立保健福祉センター
10月25日(金)	10時～16時30分(休:12時～13時)	コーナン寝屋川昭栄店

☎ 北大阪赤十字血液センター
☎072-632-4747(市外局番からおかけください)

短期インターンシップ生 募集

- ☒ 社協の名前は聞いたことあるが、どんな活動をしているかわからない
- ☒ どの業界で就職をしようか悩んでいる
- ☒ 就職先の選択肢を増やしたい
- ☒ 人の役に立ちたい

どれか1つでも当てはまれば、ぜひお申込みください。

●実施期間 令和元年10月1日(火)～令和2年2月28日(金)
※土日祝日は休み。体験希望日や日数、時間は調整します。

●体験先 寝屋川市社会福祉協議会

●対象 大学生(主に1～2年生)

●申込方法

T E L :社会福祉協議会へ直接。

MAIL:QRコード「お問合せフォーム」または、
info@neyagawa-shakyo.or.jpへ送信。



※必要事項:氏名、大学名(学部)、学年、連絡先、体験希望日

●その他

①雇用関係は発生しませんので、賃金は支払われません。

②体験自体は無料ですが、食費・交通費は自己負担です。

③体験終了後、アンケートを提出してください。



あなたのご参加、お待ちしております

☎ 地域福祉課 ☎838-0400

日曜大工ならお任せください

「とんかちクラブ」という、日曜大工が好きな人や仕事で経験がある人たちを中心に構成されたボランティアグループがあります。

利用できるのは日曜大工に困難を抱える、おおむね70歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦、障害者のいる世帯などです。依頼には、基本料金500円と、材料費実費が必要です。

※庭木の剪定、危険を伴う作業など、日曜大工的な仕事内容を超える依頼は受けできません。利用できる内容については、本会までお問い合わせ下さい。

☎ 地域福祉課 ☎838-0400



障子の張替えもお手の物

ひとりで悩んでいませんか？まず私たちにご相談ください！

～就労準備支援事業のご案内～

最近よく耳にする「ひきこもり」や「8050問題」。これらは決して、他人事ではありません。

人生の中で、大きな壁にぶつかり、自分に自信が持てなくなることがあります。ただ、何をしたいのか自分ではわからず、「どうしたらいいのだろう?」と不安がふくらみ過ぎて、なかなか一歩が踏み出せず、年月が流れてしまうこともあります。まずは、身近な所で相談ができる場所を見つけることが大切です。

本会では「ひきこもり」に関する相談をお聞きします。ご本人はもちろん、ご家族からの相談もお待ちしています。

す。電話・来所相談のほか、訪問による相談も可能です。ご自身のペースで取り組めるさまざまなプログラムを用意しています。



就労準備支援事業のプログラムで、朝顔とゴーヤーを育てています。

ホームページ
HPを
チェック!



☎ 生活支援課 ☎812-2040

善意銀行だより

現金の部

預託者氏名
ふじもと よしゆき 藤本 吉之
寝屋川市立第四中学校昭和39年度(第16期)同窓会
匿名

※一般寄附への寄附金合計は、29,025円でした。

※善意銀行への寄附金合計は、1,000円でした。

物品の部

(平成31年4月1日～令和元年6月30日) 敬称略

＜お願い＞お受けできる物品は、新品(相当)のものに限ります。ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

預託者氏名	品名
有限会社にし尾	精米
地域貢献委員会(指定) すばる・北斗福祉作業所、 隆光学園	精米 レトルト食品
春日町連合	傘
千成ヤクルト	インスタント麺
うえだ よしこ 上田 秀子	ポータブルトイレ、手押し車
匿名2件	粉末スープ、精米など

つばさ福祉作業所・チャレンジセンターつばさの仲間による社会貢献活動と位置づけ、プルトップなどを回収販売したお金を積立て、車イス1台が寄贈されました。



あたたかいご寄附、ありがとうございました！❤

寝屋川遊技業組合から車イスが寄贈されました。30年の長きにわたり、ご寄附をいただいています。

